

AI-科研費.com ユーザーマニュアル

2026年01月29日

1. はじめに

本サービスは、最新の生成 AI (Gemini 2.5 Pro / GPT-5 など) を活用し、科学研究費助成事業 (科研費) 等の申請書作成を強力に支援するツールです。長年の科研費.com での添削結果を学習した AI が、論理構成の甘さや表現の改善点を具体的に指摘します。

2. 会員プランと特典

会員プランによって、作成できるプロジェクト数や特典が異なります。

- **ブロンズ会員 (無料)**: 基本機能を利用可能。
- **シルバー/ゴールド会員 (有料)**: プロジェクト作成上限数が増加します。
- **ゴールド会員限定特典**:
 - ・毎月1日に添削チケット4枚を自動付与。
 - ・200文字以下の短い添削が、月50回まで無料 (チケット消費なし) になります。

3. プロジェクトの作成

マイページの「新規プロジェクト作成」から開始します。

1. **基本情報の入力**: プロジェクト名 (自分用)、研究課題名 (申請書用)、研究種目 (基盤、若手、学振など) を選択します。
2. **自由添削モード**: 定型フォーマットがない申請書を作成したい場合は、種目選択で「その他の申請書 (自由添削)」を選び、独自の項目 (例: 「研究の背景」「独創性」など) を自由に設定できます。
3. **機関連携 (重要)**: 所属機関から「連携用 ID」が配布されている場合は、作成画面で必ず入力してください。機関管理者から「まるごと添削パス」の付与を受けられるようになります。
4. **初期戦略レビュー**: プロジェクト作成直後に、AI が申請書全体の骨子を分析した「初期戦略レポート」が自動生成されます。

4. 添削ワークベンチ (編集画面) の使い方

メインの編集画面です。スマホでも利用できますが、PCでの利用を強く推奨します。

- **画面構成**: 左側がエディタ (執筆エリア)、右側が AI 提案エリアです。
- **添削の依頼**:
 1. 画面上部のプルダウンから添削したい項目 (例: 研究目的) を選択します。
 2. エディタに文章を入力します。

3. 画面下の「AI に添削を依頼する」ボタンを押します（チケットまたはパスを 1 回分消費）。
- **AI 設定:** 画面左下の歯車アイコンから、モデル（Gemini/GPT）、厳しさ（優しめ/厳しめ）、提案の長さなどを変更できます。
 - **バージョン管理:** 添削を行うたびに履歴が保存されます。「差分表示」で修正箇所をハイライト確認したり、過去の版に戻して再編集（ブランチ）したりできます。
 - **項目の完了:** 執筆が終わった項目は「この項目を完了にする」ボタンを押して進捗を管理してください。
 - ※AI の思考中、画面下部でミニゲームをプレイして待ち時間を過ごすことができます（設定で OFF 可能）。最高得点を更新するとチケットを 1 枚プレゼント。

5. リソース（チケットとパス）

AI 添削やレポート作成には、以下のいずれかが必要です。

1. **チケット（従量制）：**
 - 1 回の添削につき 1 枚消費します。
 - アカウント全体で共有され、どのプロジェクトでも使えます。
 - 有効期限は購入から 500 日です。ワークベンチまたはマイページで購入可能です。
2. **まるごと添削パス（定額制）：**
 - 特定のプロジェクト専用の定額パスです。
 - 適用されたプロジェクトでは、チケットを消費せずに 40 回まで添削可能です。
 - 有効期限は「購入から 3 ヶ月」または「40 回使い切り」の早い方です。

購入場所: ワークベンチ画面（編集画面）のヘッダーにある「+」ボタンから購入できます。

6. レポートとダウンロード

マイページのプロジェクト一覧から、以下の機能を利用できます。

- **Word ダウンロード:** 添削後のテキストを、各研究種目の様式（Word ファイル）に流し込んでダウンロードできます。
- **戦略レポート（.pdf）:**
 - **初期戦略レポート:** 作成直後の分析結果。添削前のスコアや所感が表示されます。
 - **最終戦略レポート（比較レポート）:** すべての項目を完了させ、ワークベンチで「プロジェクトを完成」させると生成されます。添削前後の改善度をスコアで比較できます。
- **添削履歴（.csv）:** AI-科研費.com とのやり取りの全履歴をダウンロードできます。
- **証明書発行:** 経費精算用の「領収書」や「添削利用証明書」を PDF で発行できます。

7. 人力添削サービス

AI による添削が完了した後に、図表や全体の配置など AI による添削では対応しきれない部分について専門家による添削を受けたい場合は、ワークベンチまたはマイページの「人力添削を依頼」ボタンから見積もり・依頼が可能です。AI 添削の結果を踏まえた、より高度なアドバイスが得られます。

8. データとセキュリティ

- **データの取り扱い:** 入力されたデータは AI の学習には使用されません。
- **保持期限:**
 - 最終活動日から **1 年経過**：編集不可（閲覧のみ）になります。
 - 最終活動日から **2 年経過**：システムから**完全に削除**されます。必要なデータは期間内にダウンロードしてください。